平成20年度　実施計画事業評価シート

１. 事業の位置付け

事務事業名	介護保険ガイドブック作成事業		
事業担当	福祉部　介護保険課		
予算科目	13－010101－980000	事業種類	○ ハード　● ソフト
総合計画の位置付け	02	基本目標２　子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	03	③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する	
	02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託：　□3セク・財団　■企業　□ＮＰＯ　□その他　】【協働：　】		

目的・目標	事業の概要
市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。	３年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解説したガイドブックを作成します。

２. 事業の検証

活動指標①

指標名	介護保険ガイドブック配布部数					単位	部
説明・算定式	ー						
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
目標			4,000	3,200	17,000		
実績			4,100				

活動指標②

指標名						単位	
説明・算定式							
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
目標							
実績							

成果指標①

指標名	要介護（要支援）認定新規申請件数					単位	件
説明・算定式	ー						
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
目標			1,950	2,000	2,000		
実績			2,025				

成果指標②

指標名						単位	
説明・算定式							
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
目標							
実績							

進捗状況	①：予定どおり
遅れている理由	

平成19年度の主な取組と成果

３年毎に見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解説したガイドブックを配布することにより、新規の認定申請者につながった。

平成19年度の検証結果	Ａ：成果があがった

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	■ 市民ニーズ ■ 事業目的の達成状況 □ 市の関与の必要性 □ その他	制度趣旨やサービスの内容を市民にお知らせすることにより、介護サービスを必要とする高齢者が認定の申請をすることができる。	● 高 ○ 低
	有効性	□ 上位施策への貢献 ■ 市民満足度を高める方策 ■ 継続による成果向上の可能性 □ その他	３年度毎に改正される介護保険料や介護サービスを市民にお知らせすることにより、介護保険制度の周知につながる。これにより、利用者が適切なサービスを選択することで、自立支援につながる。	● 高 ○ 低
	妥当性	■ 事業の目的、対象、内容 □ 受益者負担、補助額 □ 業務の執行体制（人員配置、業務分担） □ その他	ガイドブックは要介護認定者と高齢者を主な対象としており、介護保険制度を説明する際に渡している。	● 高 ○ 中 ○ 低
	効率性	□ 業務プロセス改善による効率化の方策 ■ コスト削減の可能性 □ 事業手法（民活の余地、事業形態の検討） □ その他	広告募集を行い、ガイドブック作成費用の一部に充てている。	● 高 ○ 中 ○ 低

今後に向けた課題の分析

平成２１年度が介護保険料の改定年度に当たる。２１年度の早い時期にガイドブック作成し、市民に配布していく。

３．年度別事業内容・事業費

（単位：千円）

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				制度の周知	制度の周知	ガイドブックの作成、制度の周知		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他　特財	0	0	0	0	420	0	0
	一般財源	0	0	0	0	2,720	0	0
事業費（A）		0	0	0	0	3,140	0	0
執行率（%）		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員（人）	0.00	0.00	0.01	0.01	0.11	0.00	0.00
	再任用（人）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費（B）		0	0	84	84	924	0	0
フルコスト（A+B）		0	0	84	84	4,064	0	0

４．今後の事業展開（担当課としての提案）

平成21年度の事業の方向性

● 現状の規模で継続　○ 拡大して継続　○ 縮小して継続　○ 廃止　○ 休止　○ 終了　○ 他事業と統合

＜判断理由＞

介護を必要とする高齢者やその家族へ配布ができるようガイドブックを作成する。

平成21年度の取組方針

平成１８年度と同様、広告募集を行い、ガイドブック作成費用の一部に充てたいと考えている。

課長コメント	介護保険事業計画年度に合わせ３年ごとに新しく作成する。最新の情報を提供することにより、正しいサービス利用につながり、高齢者の自立支援と介護給付適正化に資するもので、平成２１年度の早い時期に作成を目指したいと考えている。なお、前回同様財政健全化の一助として広告収入の確保を考えている。